

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 9月

平成27年9月1日の推計人口 1,375,743 人

世帯数 570,425 世帯

参考：H22.10.1 現在国勢調査総人口：1,426,779 人、
世帯数：558,660 世帯

1 推計人口

平成27年9月1日現在の推計人口は、1,375,743 人で、前月(1,376,084)に比べ341人の減少となった。

市部では対馬市(18)、佐世保市(17)の2市で増加し、島原市(48)、諫早市(48)、五島市(38)、長崎市(33)、西海市(32)、大村市(31)、平戸市(31)、壱岐市(26)、松浦市(23)、雲仙市(10)、南島原市(8)の11市で減少した。

郡部においては、佐々町(68)、長与町(24)、波佐見町(8)、東彼杵町(7)の4町で増加し、時津町(92)、新上五島町(50)、川棚町(11)、小値賀町(2)などの4町で減少した。

自然動態は、出生数904人、死亡数1,267人で363人の減少、社会動態は、転入者数3,842人(県内転入を含む)、転出者数3,820人(県内転出を含む)で、22人の増加となった。

2 世帯数

平成27年9月1日現在の世帯数は、570,425世帯で前月(570,159)に比べ266世帯の増加となった。

(注)

異動人口推計 = H22国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…7月

1人あたり現金給与総額 335,966円
対前月比 22.7%減少
対前年同月比 4.6%増加

1 賃金

7月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額335,966円で、前月に比べ22.7%減少し、前年同月に比べ4.6%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は247,494円で、前月に比べ0.3%減少し、前年同月に比べ2.7%増加した。

特別給与額は88,472円で、前年同月に比べ、9,332円増加した。

2 労働時間

7月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は162.3時間で、前月に比べ0.1%減少し、前年同月に比べ0.2%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は149.9時間で前月に比べ0.0%で、前年同月と比べ0.9%減少した。

所定外労働時間数は12.4時間で、前月に比べ1.6%減少し、前年同月に比べ5.7%増加した。

3 雇用

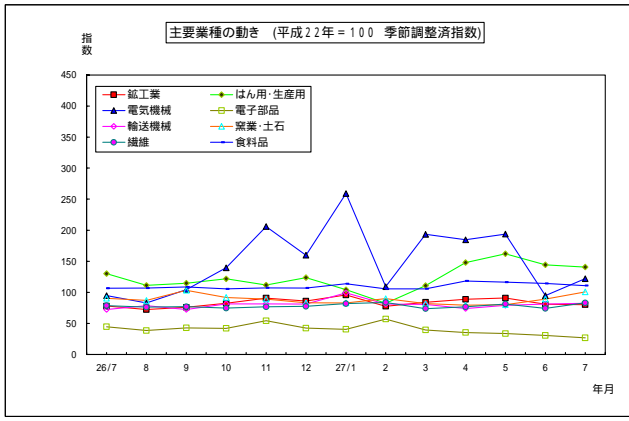
7月の常用労働者数は214,317人で、前月に比べ0.2%減少し、前年同月に比べ1.1%減少した。

【鉱工業生産指数】……………7月

平成27年7月の鉱工業生産指数

(平成22年=100)

区 分	季 節 調整済 指 数	前月比	原 指 数	前年同 月 比 (%)
		(%)		
長 崎 県	80.3	0.6	85.2	1.8
九 州	103.2	2.5	110.5	7.4
全 国	97.5	0.8	103.6	0.0



平成27年7月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が80.3で前月比は0.6%の減、原指数は85.2で、対前年同月比は1.8%の増となった。

業種別みると、電気機械工業、窯業・土石製品工業、繊維工業、輸送機械工業など7業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、食料品工業、はん用・生産用機械工業など6業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇に寄与した主な品目
電気機械工業	28.6	22.1	交流発電機
窯業・土石製品工業	13.0	9.8	生コンクリート
繊維工業	12.3	5.0	織物製外衣
輸送機械工業	1.6	13.1	新造船

主な低下業種

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	低下に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	12.1	41.3	半導体集積回路
食料品工業	3.1	3.2	煮干
はん用・生産用機械工業	2.5	10.2	ボイラー

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 8月

総合指数(H22=100)	103.4
対前月比(%)	0.1
対前年同月比(%)	0.5

平成27年8月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成22年を100として、103.4である。

前月比は、0.1%の上昇で、上昇要因は「食料」の+0.7%、「教養娯楽」の+1.5%であり、主な下落要因は「光熱・水道」の1.0%である。

前年同月比は、平成27年5月は+1.0%、6月は+0.6%、7月は+0.6%と推移した後、8月は0.5%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.2であり、前月比は0.1%の下落、前年同月比は0.4%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

食料	+0.7%
教養娯楽	+1.5%

下落した費目

光熱・水道	1.0%
家具・家事用品	1.8%
被服及び履物	1.8%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 8月

消費支出(一世帯当たり)	252,501円
前月比	273,021円(7.5%減)

平成27年8月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は252,501円で、前月比7.5%の減。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は74.1%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比(%)
食料	69,453	2.2
住居	16,408	4.4
光熱・水道	18,174	8.3
交通・通信	27,573	11.6
教養娯楽	27,821	48.1

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。